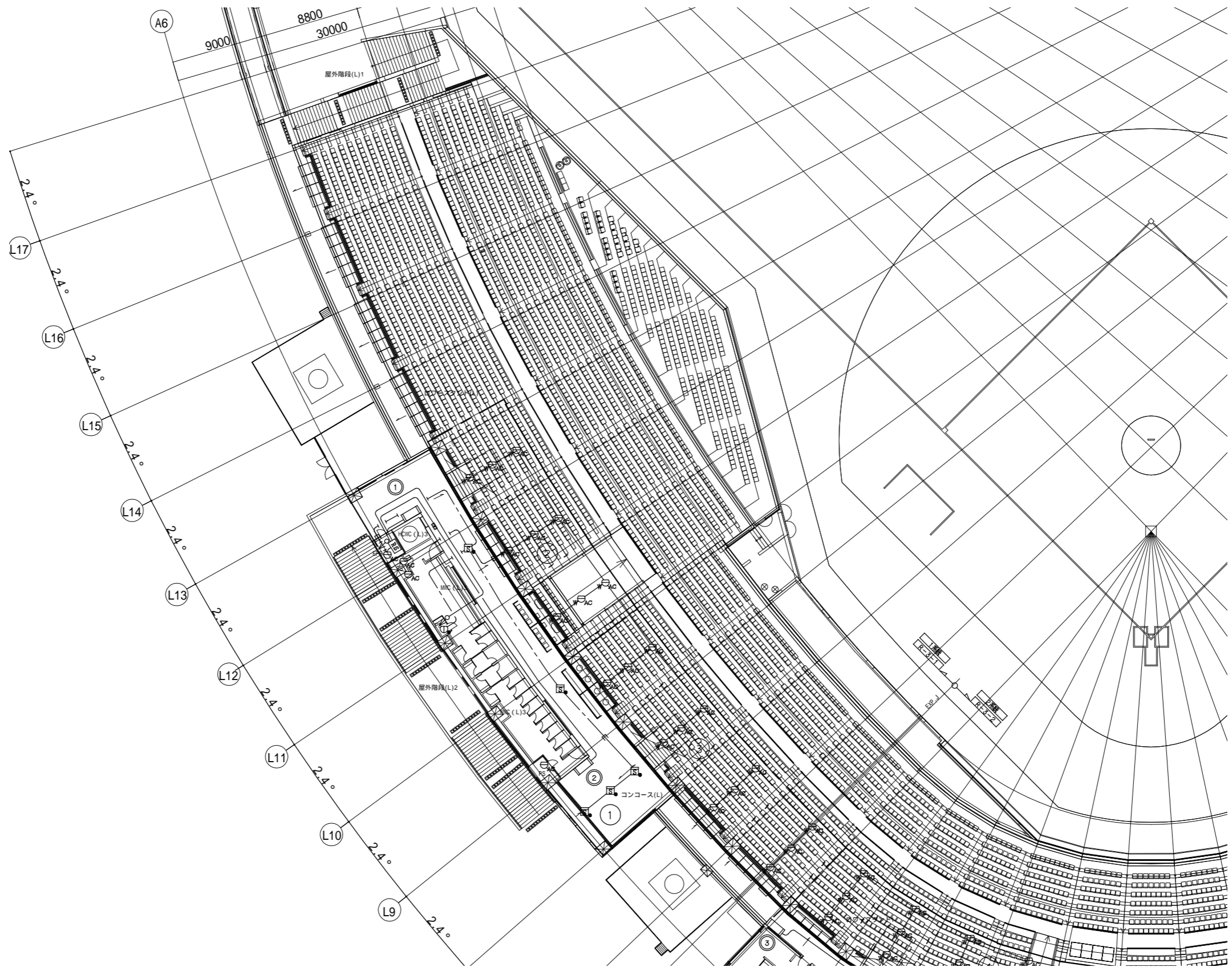
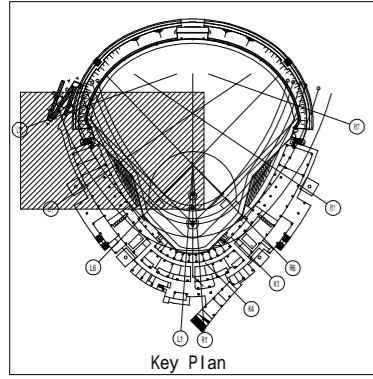


一般建築士 第286776号 渡邊 和泰	一般建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一般建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部営繕課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 自動火災報知設備 2階平面図 (3)	図面番号 E-124 縮尺 1 : 200 (A1) 1 : 400 (A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区東中津 1-1-14 番	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区東中津 1-1-14 番
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	--	---	--	---



設計者		法適合確認欄	検証者	設計番号	特記
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	寺田 庄作	17992	

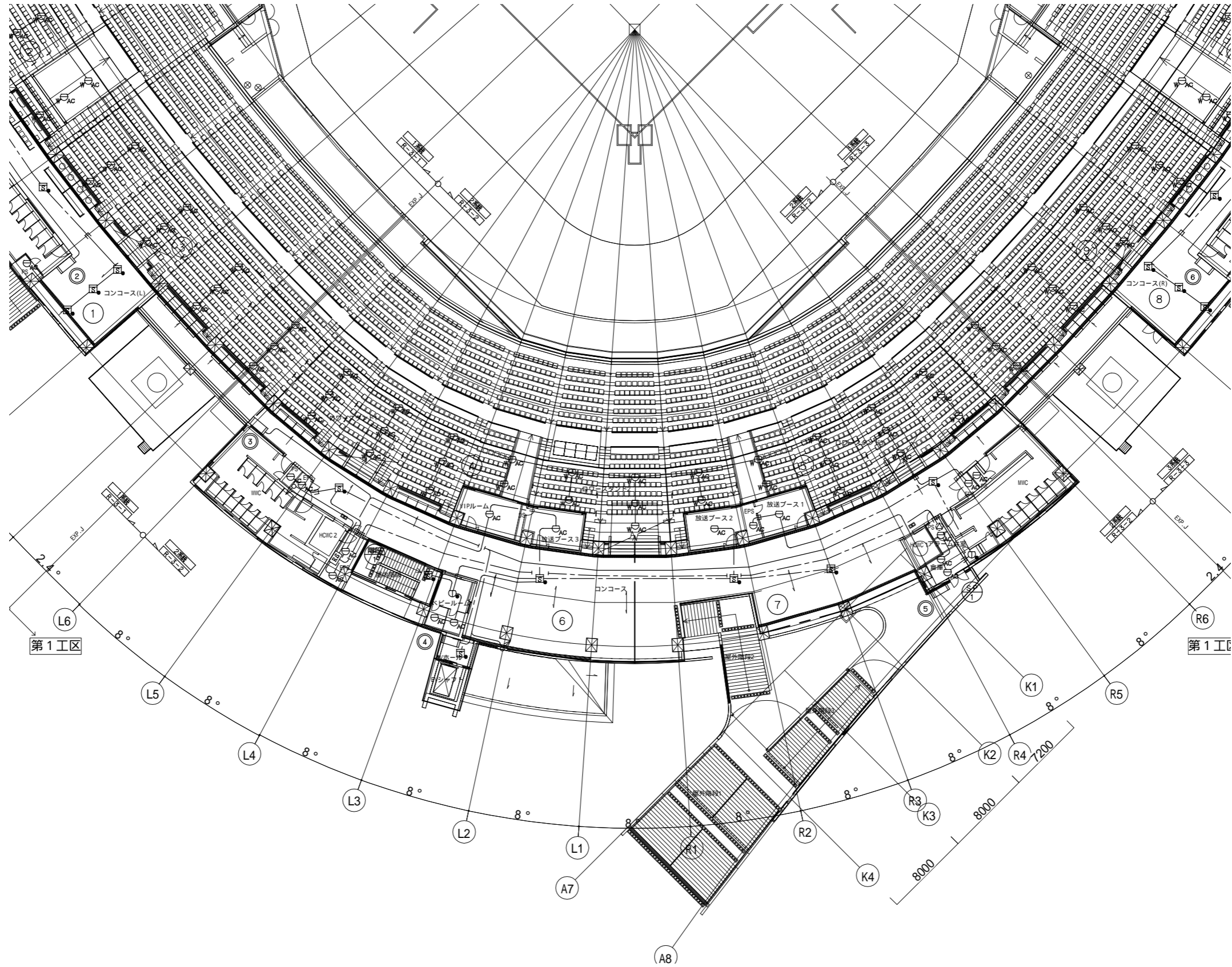
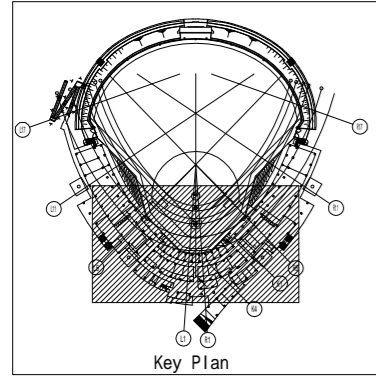
徳島県土整備部営繕課

工事名
徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事
図面名
自動火災報知設備 3階平面図(1)

図面番号
E-125
縮尺
1 : 200(A1)
1 : 400(A3)



一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号



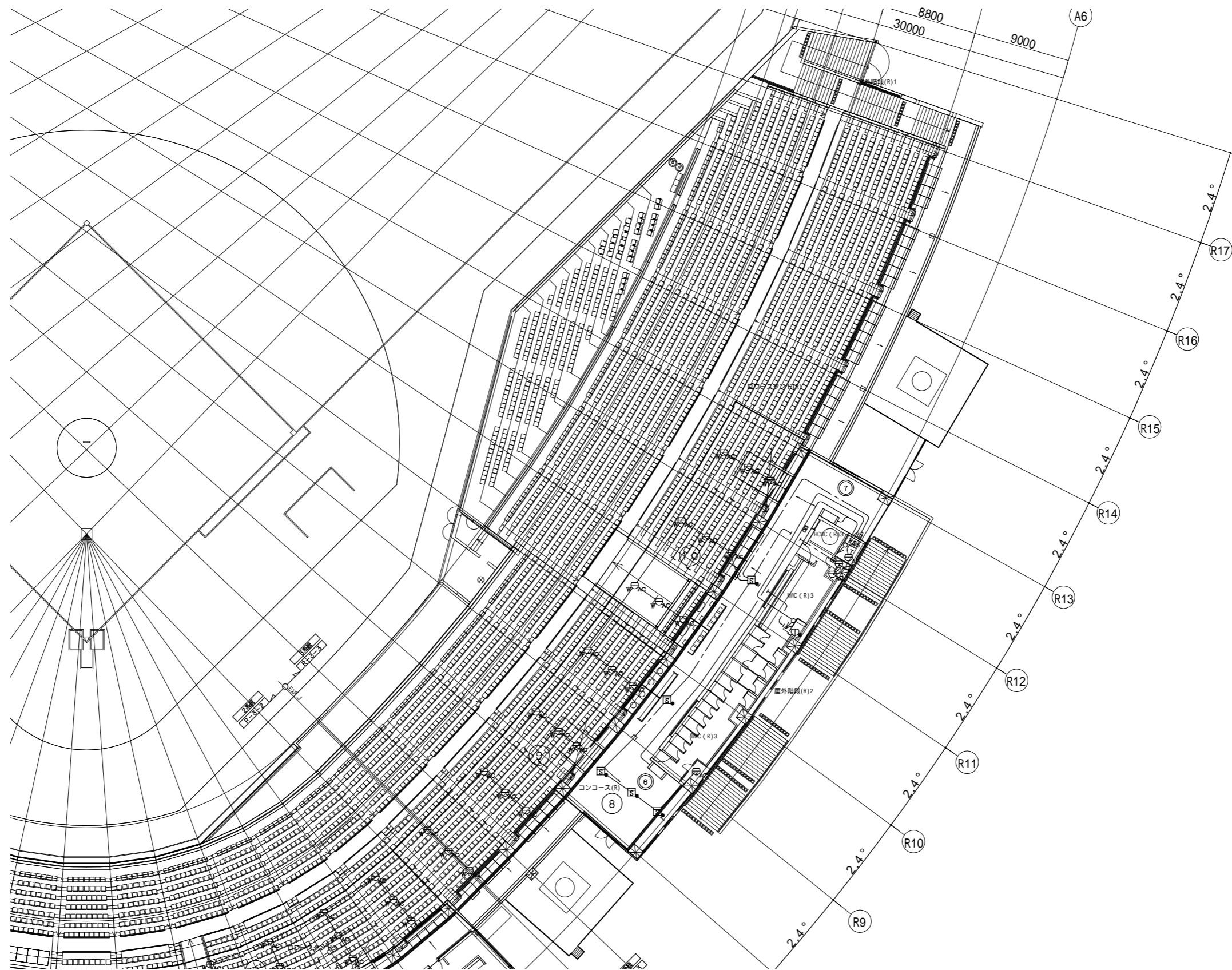
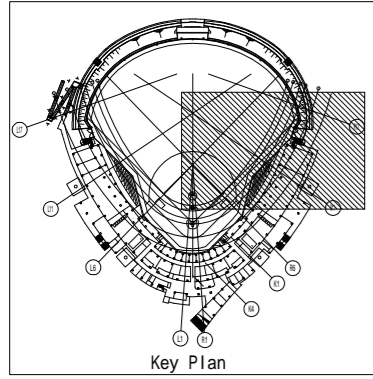
一般建築士 第286776号 渡邊 和幸	一般建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認 設備設計一般建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記
----------------------------	---------------------------	--------------	--------------------------------------	--------------	---------------	----

徳島県土整備部管轄課

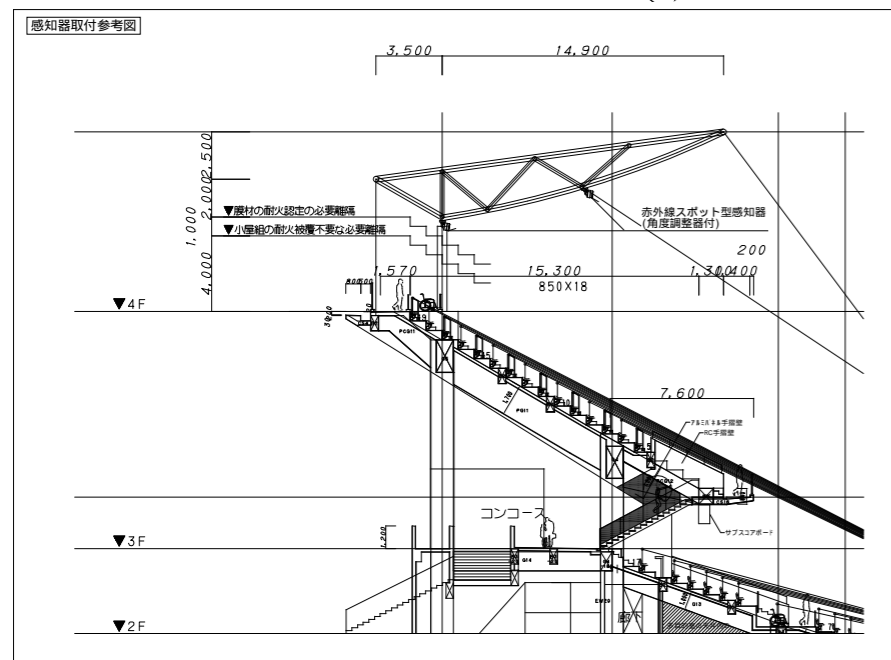
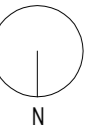
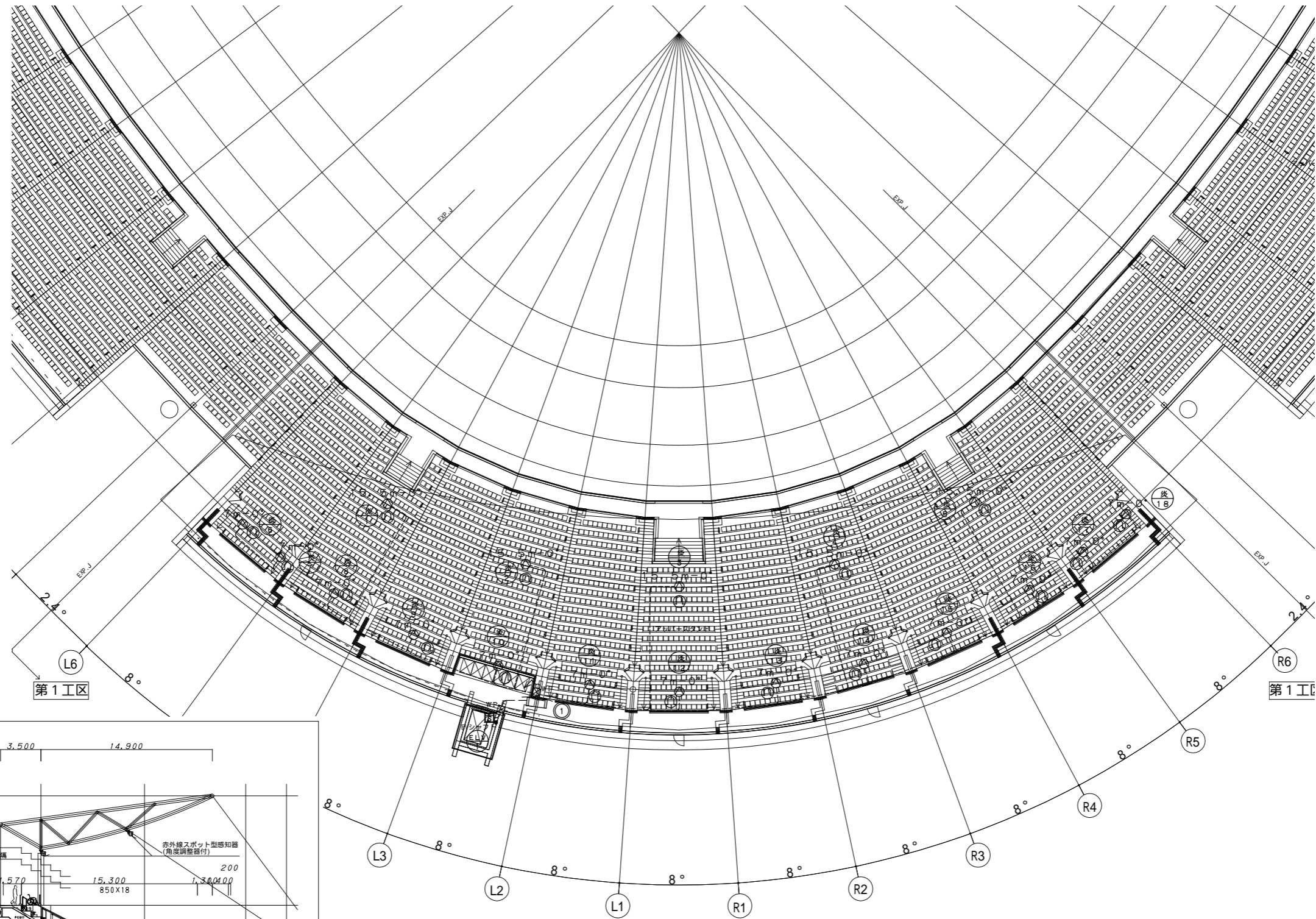
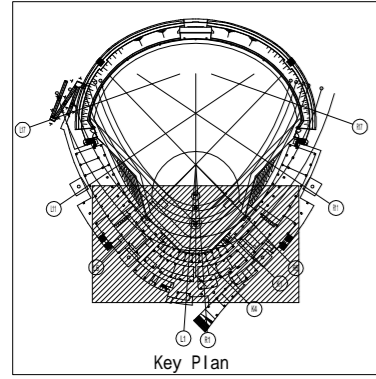
工事名
徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事
図面名
自動火災報知設備 3階平面図(2)

図面番号
E-126
縮尺
1 : 200(A1)
1 : 400(A3)

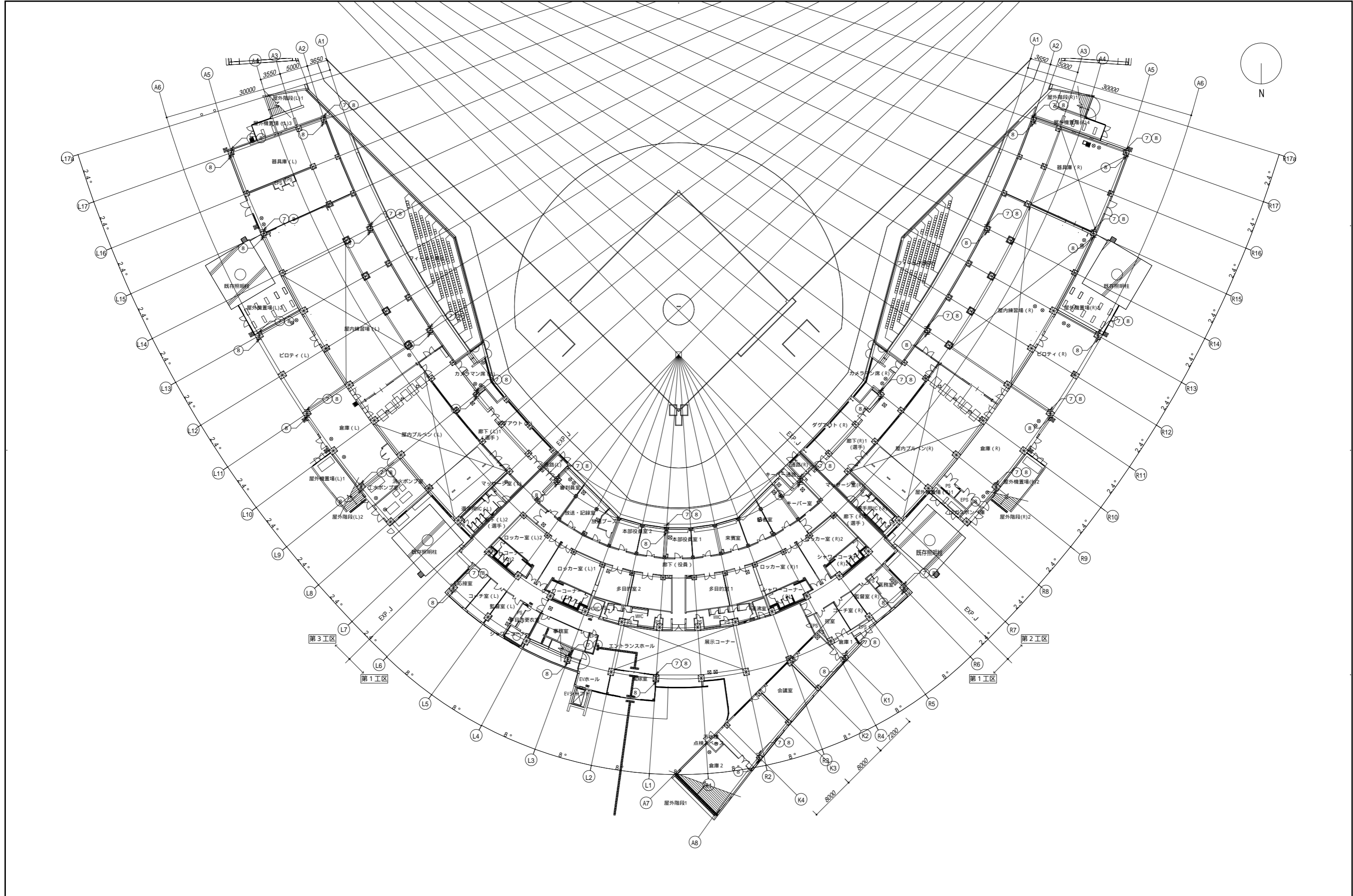




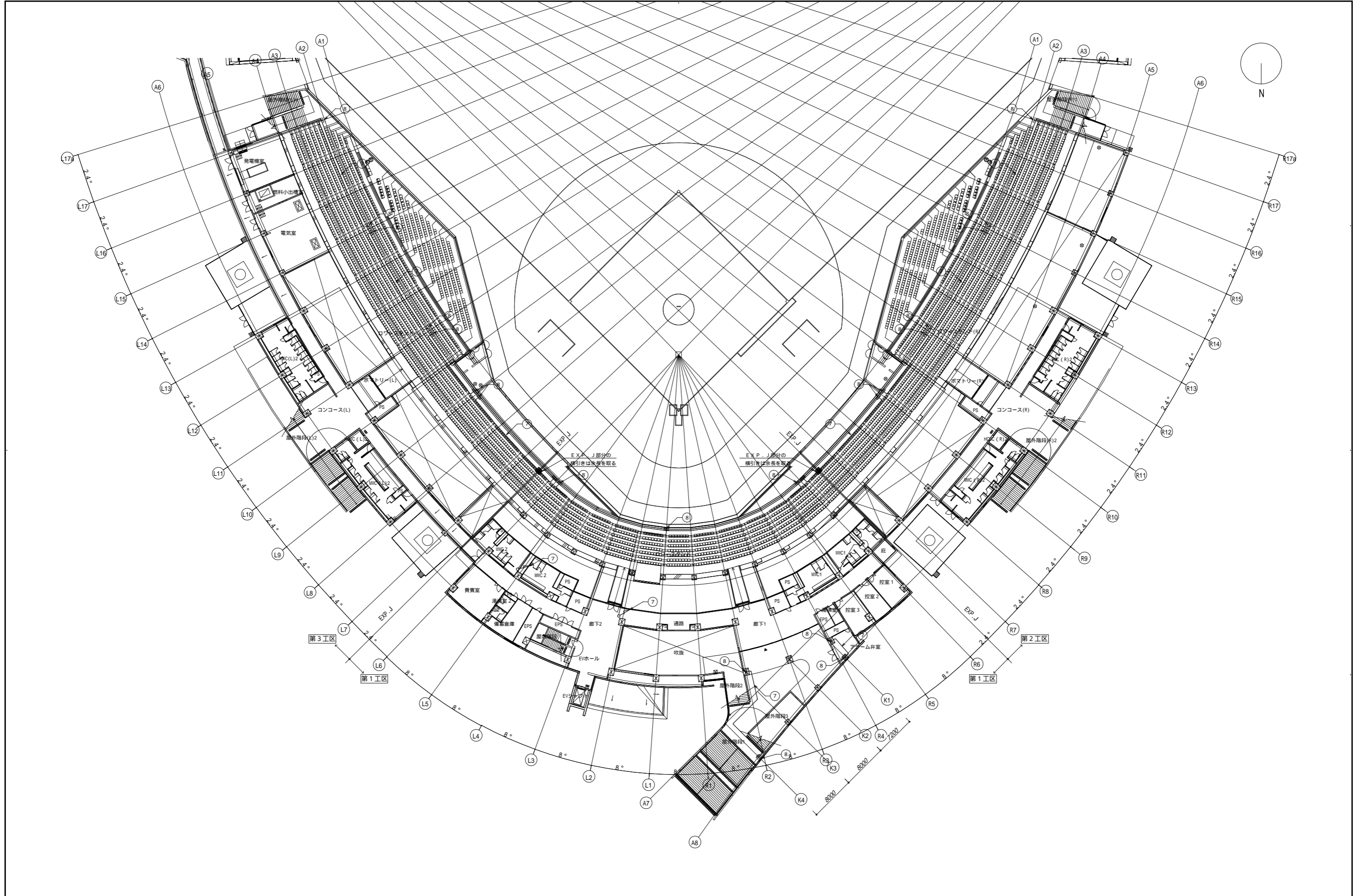
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 自動火災報知設備 3階平面図 (3)	図面番号 E-127 縮尺 1 : 200 (A1) 1 : 400 (A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 〒650-0001 大阪府大阪市東区東 1-1-14	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 〒760-0001 徳島県徳島市東区東 1-1-14
----------------------------	---------------------------	--------------	-------------------------	--------------	---------------	----	------------	--	---	--	---



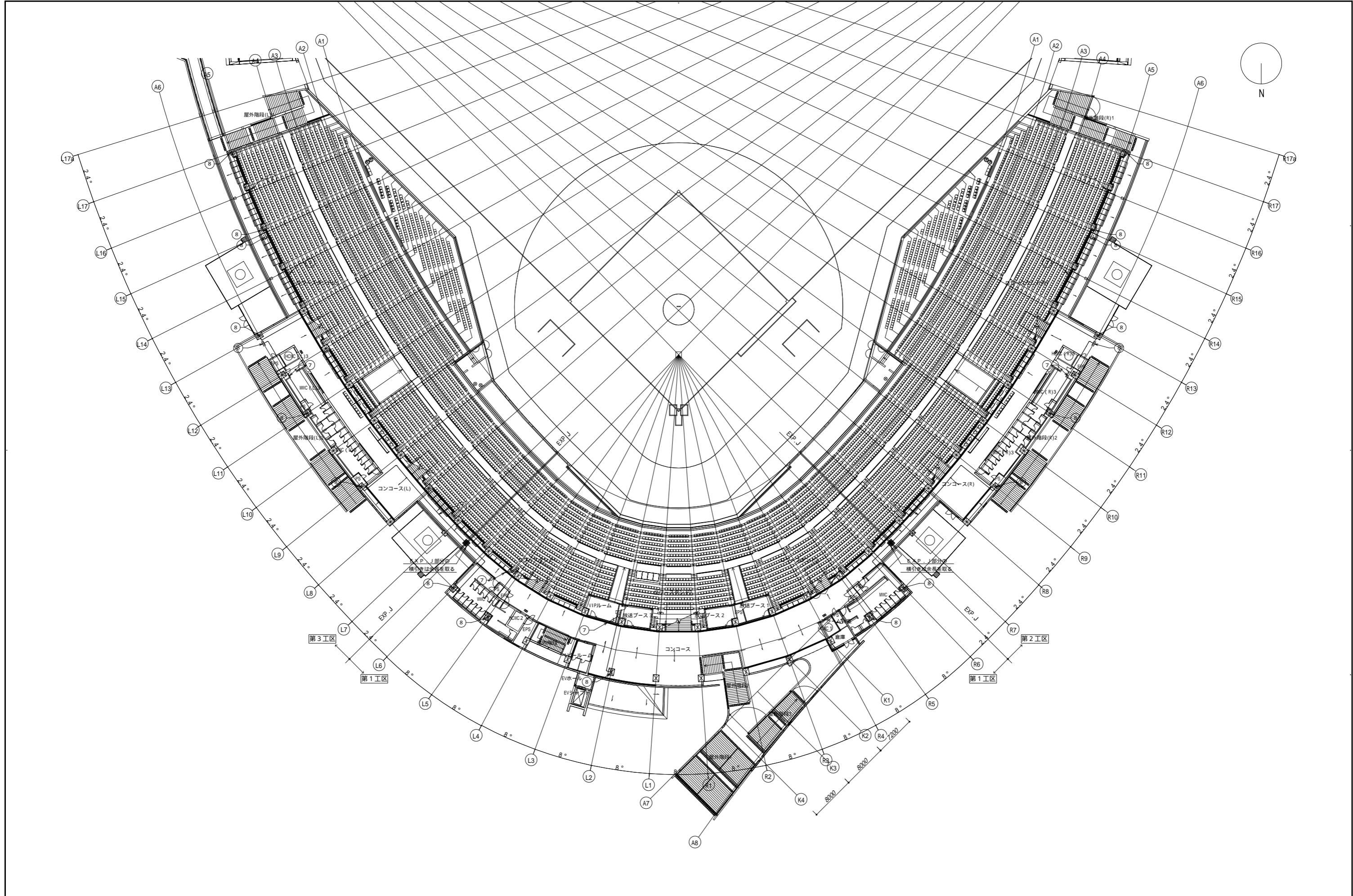
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 自動火災報知設備 4階平面図	図面番号 E-128 縮尺 1 : 200 (A1) 1 : 400 (A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区西淀川1-1-14	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区西淀川1-1-14
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	--	---	---	--



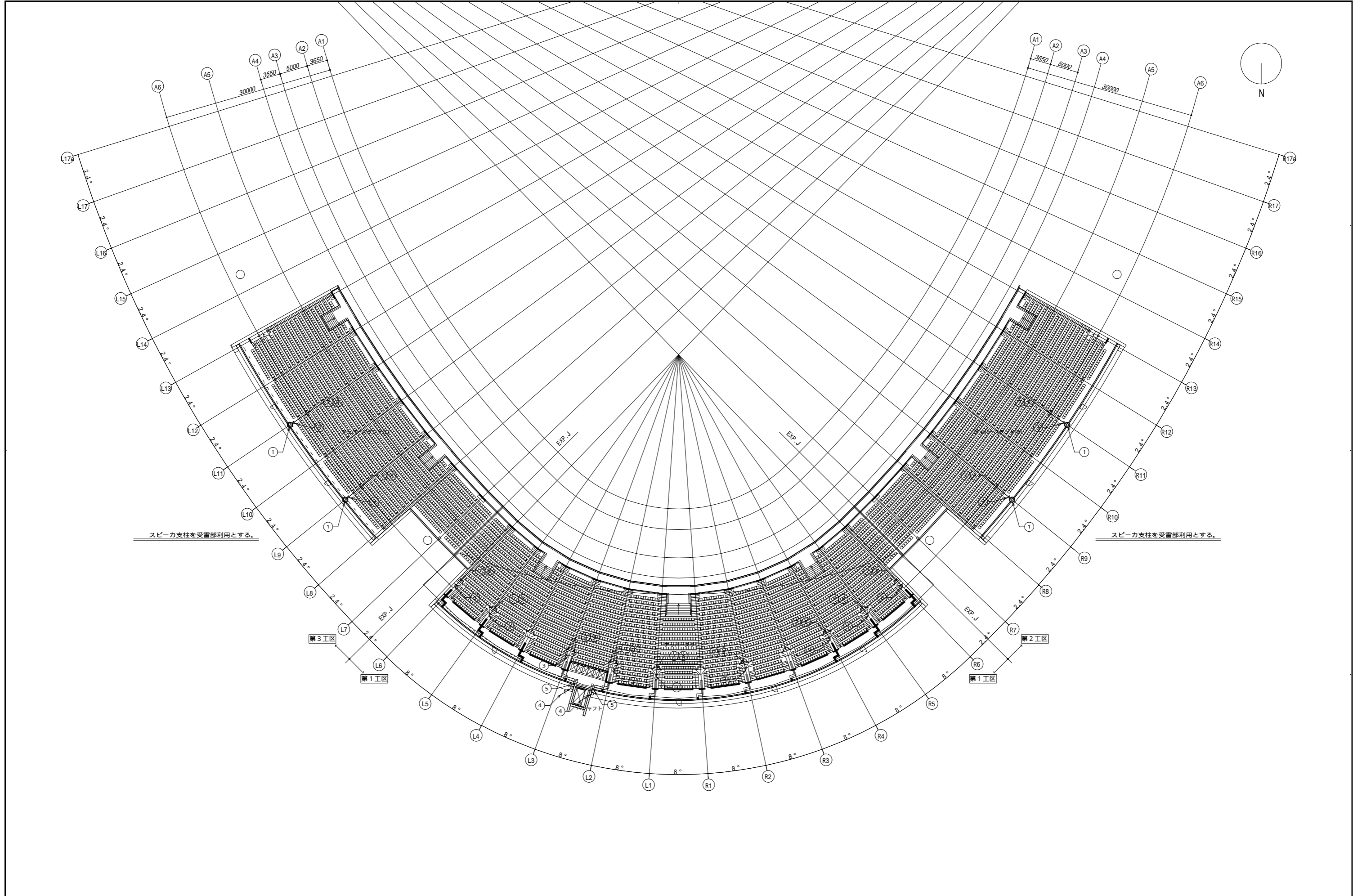
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸		一級建築士 第384579号 浅山 明		設計者 西山 浩司		法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明		検査者 寺田 庄作		設計番号 17992		特記 徳島県県土整備部管轄課		工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 1階平面図		図面番号 E-129 縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)		 株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号	
----------------------------	--	---------------------------	--	--------------	--	---------------------------------------	--	--------------	--	---------------	--	-------------------	--	---	--	---	--	--	--



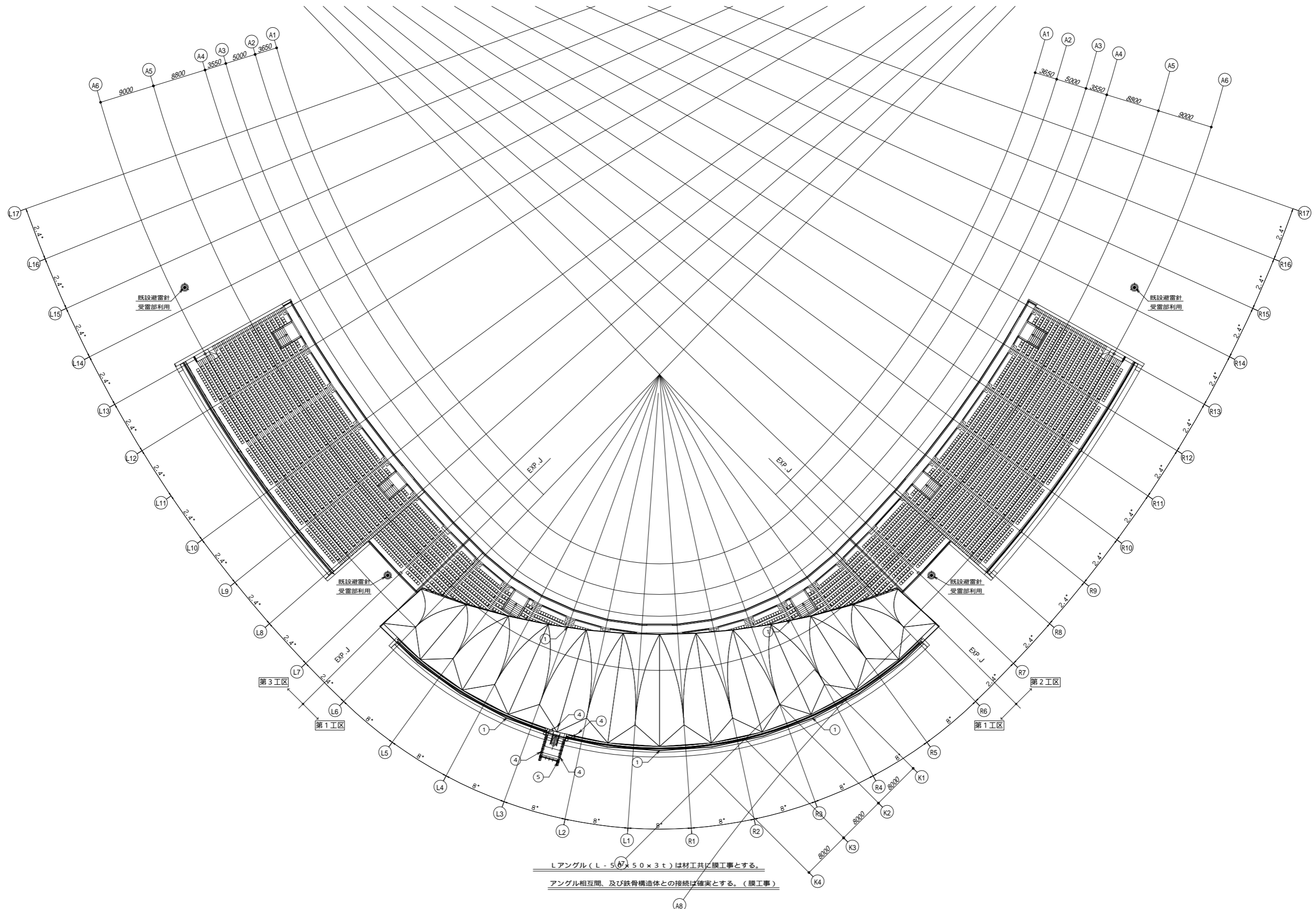
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 2階平面図	図面番号 E-130 縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 <small>一級建築士事務所登録 大阪(7)第3234号</small>	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office <small>一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号</small>
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	---	---	---	---



一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 3階平面図	図面番号 E-131 縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 <small>一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号</small>	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office <small>一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号</small>
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	---	---	--	---



一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検査者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 4階平面図	図面番号 E-132 縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 <small>一級建築士事務所登録 大阪(フ)第3234号</small>	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office <small>一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号</small>
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	---	---	---	---



Lアングル(L-507x50x3t)は材工共に膜工事とする。
 アングル相互間、及び鉄骨構造体との接続は確実とする。(膜工事)

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 R 階平面図	図面番号 E-133 縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)	 AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号	 株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号
----------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------------------	--------------	---------------	----	------------	--	---	---	--

雷保護設備凡例

番号	記号	名称
1	— —	Lアングル 受雷部利用 (L-50×50×3t 膜工事) 材料・厚さ・断面積は、JIS規格に基づく。 アングル相互間、及び鉄骨構造体との接続は確実とする。(膜工事)
2	— —	スピーカ支柱 受雷部利用 (建築工事) 材料・厚さ・断面積は、JIS規格に基づく。
3	▽	鉄骨用接続端子 (プレートは材料支給の上、溶接は建築工事とする。)
4	— — — —	アルミ線 2.0 × 25 アルミ線取付金物 水平@=600 垂直@=1000 コンクリート用
5	●	T型接続端子
6	◇	水切端子
7	— — — —	鋼線 2.0 × 13 (PF22) 埋込配管
8		鉄筋接続クランプ (主筋2条に接続)

JIS A 4201:2003の規定に基づく。

Lアングル(L-50×50×3t)は材工共に膜工事とする。

アングル相互間、及び鉄骨構造体との接続は確実とする。(膜工事)

スピーカ支柱を受雷部利用とする。

構造体利用接地極とする。

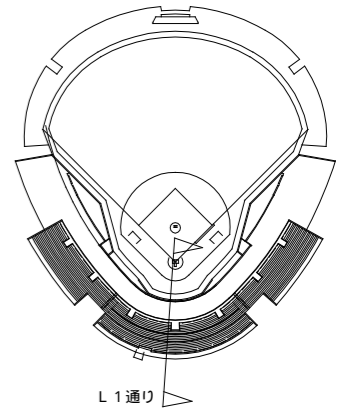
保護レベルに応じた受雷部の配置

保護レベル	回転球体法 R (m)	保護角法 h (m)					メッシュ法幅 (m)
		20	30	45	60	60超過	
IV	60	55	45	35	25	*	20

* 回転球体法及びメッシュ法だけを適用する。

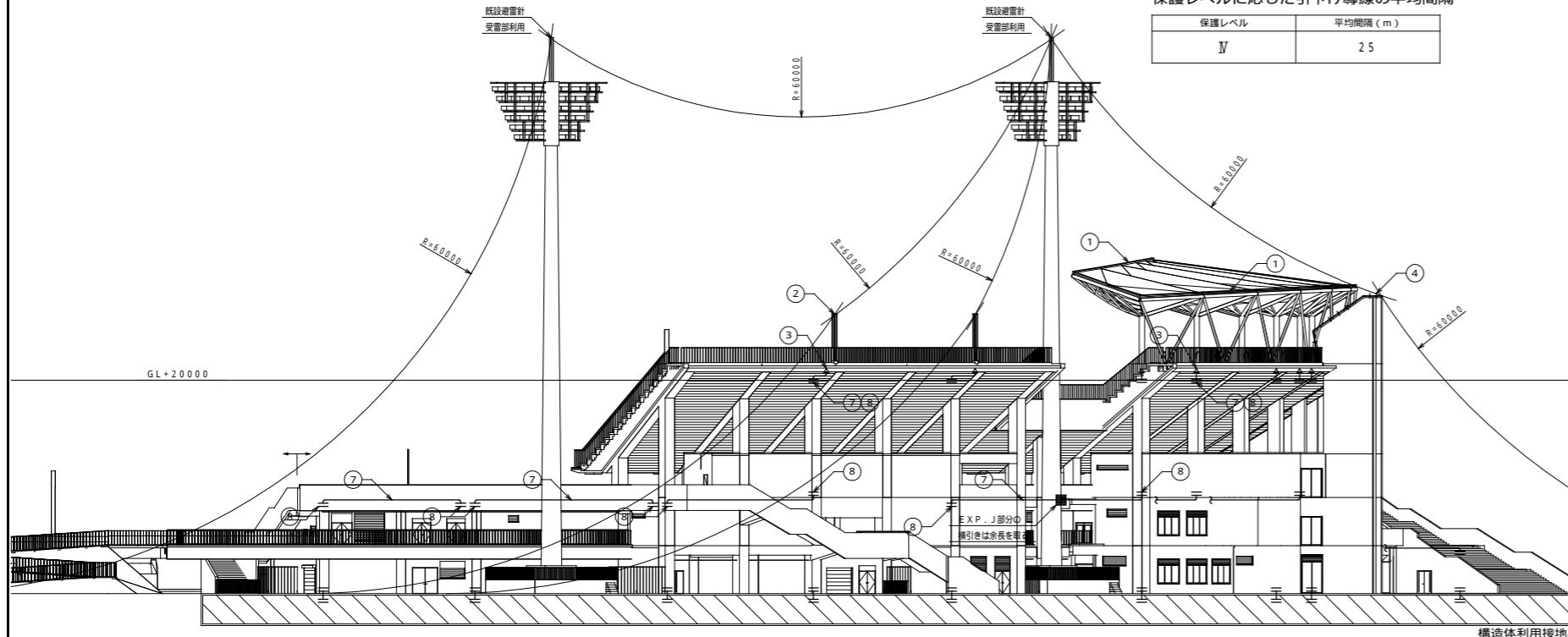
備考1. Rは、回転球体法の球体半径。
備考2. hは地表面から受雷部の上端までの高さとする。ただし、陸屋根の部分においては、hを陸屋根から受雷部の上端までの高さとして行う。

JIS A 4201:2003 2.3.5より、
鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の地中構造体、
その他金属製地下構造物を接地極として利用できる。
鉄筋又は鉄骨コンクリート造の基礎を接地極として利用する場合は、
基礎の鉄筋又は鉄骨と上部構造体の鉄筋又は鉄骨とは
一般に電気的接続が行われていないので、
建築物等の建設時に相互の電気的接続を行う。

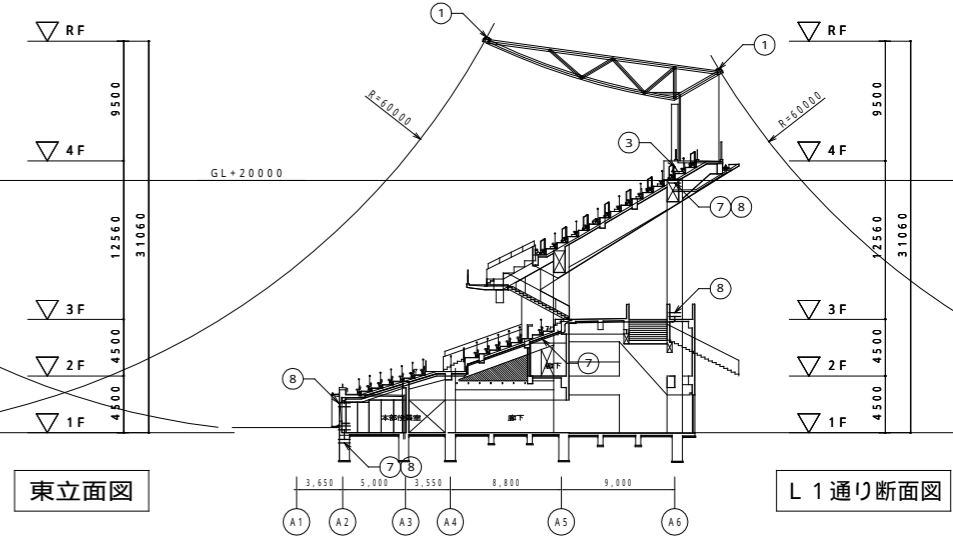


保護レベルに応じた引下げ導線の平均間隔

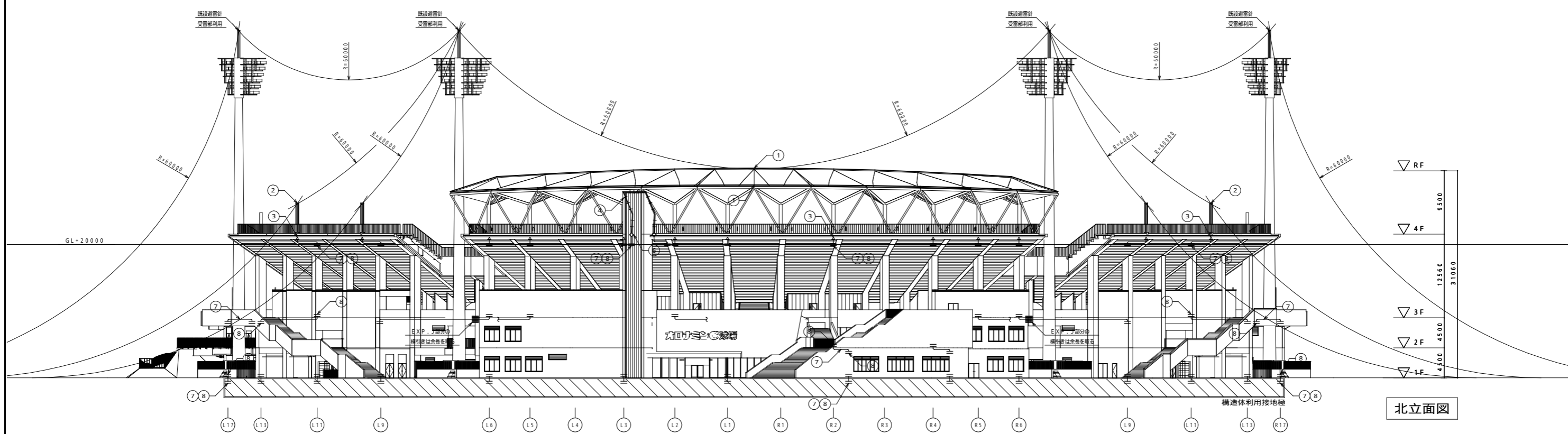
保護レベル	平均間隔 (m)
IV	25



東立面図

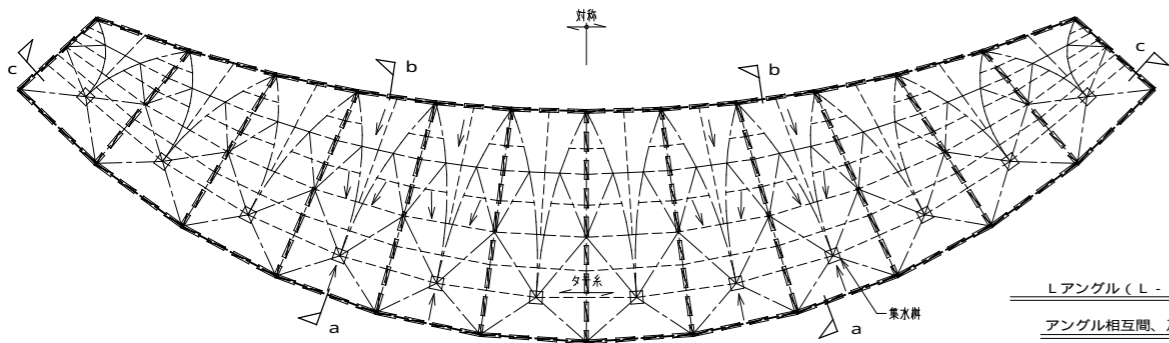


L1通り断面図



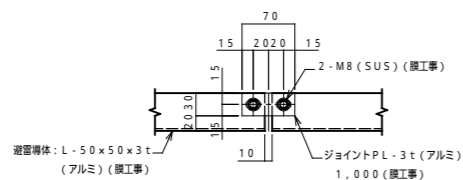
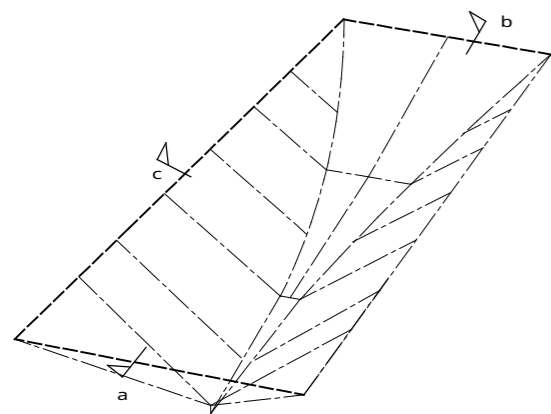
北立面図

一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	設計者 西山 浩司	法適合確認欄 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	検証者 寺田 庄作	設計番号 17992	特記	徳島県土整備部管轄課	工事名 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事	図面番号 E-134	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号
図面名 雷保護設備 立面図								縮尺 1:300(A1) 1:600(A3)	一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号	

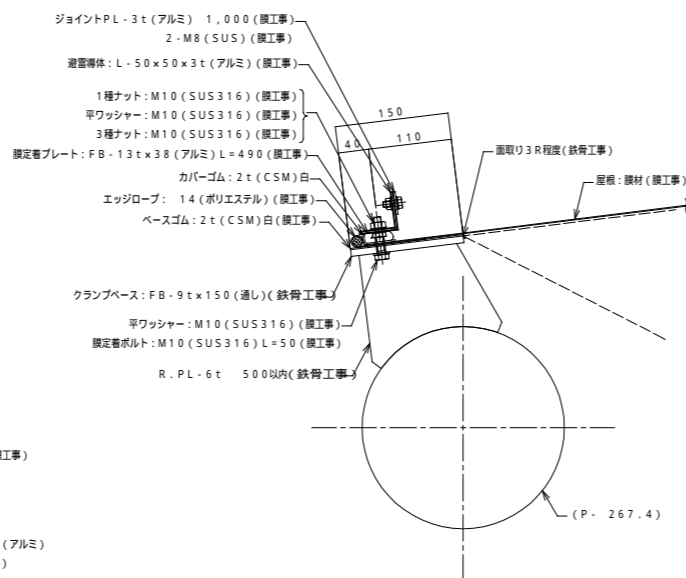


Lアングル (L-50×50×3t) は材工共に膜工事とする。

アングル相互間、及び鉄骨構造体との接続は確実とする。(膜工事)

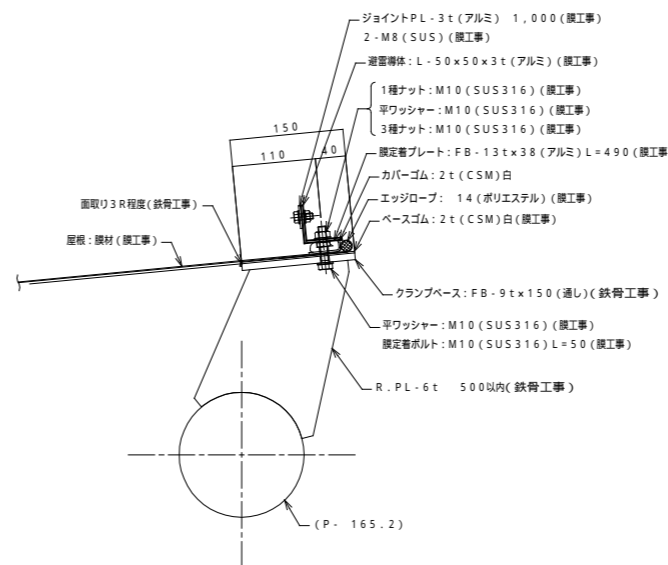


避雷導体ジョイント部詳細図 S=1:5



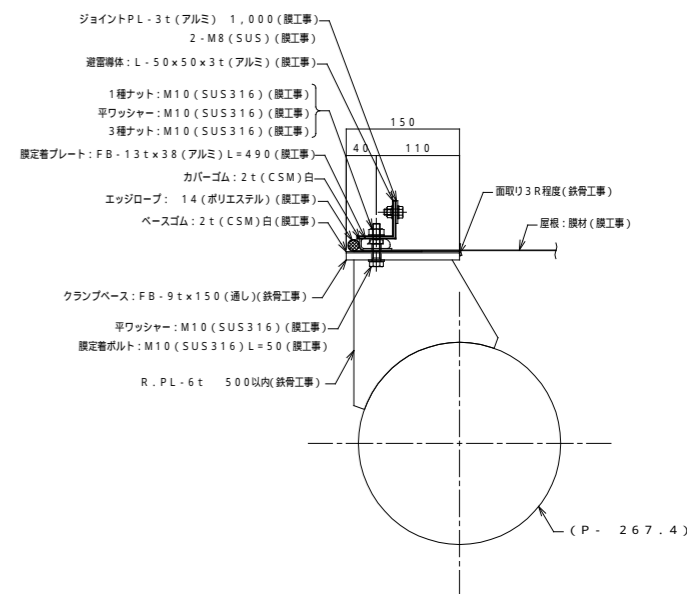
外周(水下部) 膜納まり詳細図 S=1:5

(a 断面)



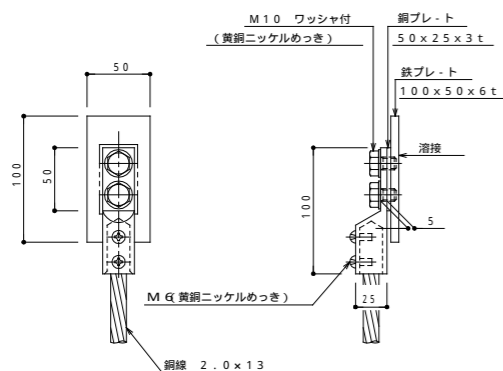
外周(水上部) 膜納まり詳細図 S=1:5

(b 断面)



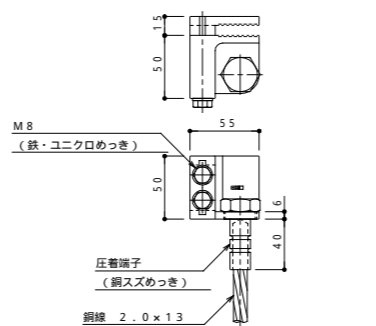
外周(妻部) 膜納まり詳細図 S=1:5

(c 断面)

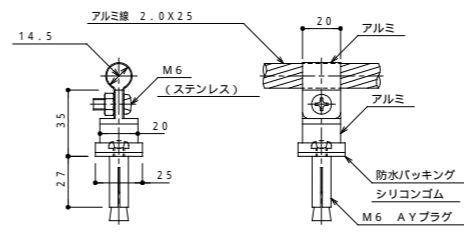


プレートは材料支給の上、溶接は建築工事とする。
鉄骨接続クランプに変更も可とする。

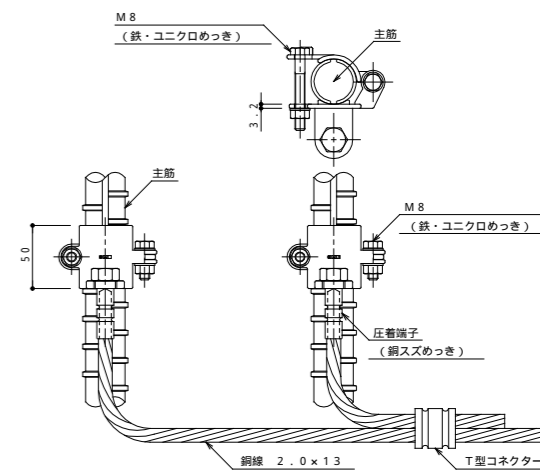
鉄骨用接続端子 S=1/3



鉄骨接続クランプ S=1/3



コンクリート用
アルミ線取付金物 S=1/2



主筋2条に接続
鉄筋接続クランプ S=1/3

設計者	法適合確認欄	検査者	設計番号	特記	工事名	図面番号
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸 一級建築士 第384579号 浅山 明 設備設計一級建築士 第6211号 浅山 明	寺田 庄作	17992	徳島県土整備部営繕課 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事 図面名 雷保護設備 機器詳細図	E-135 縮尺 1: NS(A1) 1: NS(A3)	AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所登録 大阪(ウ)第3224号	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県利根郡第11050号

スタジアム音響設備 特記仕様書

[工事名称] 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事

[工事場所] 徳島県鳴門市撫養町立岩四枚61番地

[工事項目] (1) 電気音響設備工事 (2) 中継設備工事 (別途工事)

[工事目的] 明瞭性の高い情報伝達能力と演出性豊かな音空間を提供する事を目的とする。

[工事概要] この工事は、上記工事項目の機器を納入及び製作し、配管・配線、搬入搬入付け、取付結線を行い、調整・測定までの一切を行うものとする。

[設計図書の優先順位] 設計図書に相違がある場合、設計の優先順位は下記による。
(1) 質疑回答書 (2) 現場及び机上説明書 (3) 特記仕様書
(4) 設計図面 (5) 各種標準図、標準仕様書

[工事仕様] (1) 技術者の配置
請負人は、下記の要件を満たす監理技術者等、および、現場担当技術者を現場施工期間中、それぞれ配置すること。専任かどうかは建築業法による。
監理技術者等および現場担当技術者は、同様の施設の施工監理経験を持ち、1級電気工事施工管理技士または、電気通信工事の監理技術者の資格を有するものとする。
また、現場担当技術者は、同様の施設の施工経験を持ったものが担当すること。

(2) 手続き
必要な官公署その他への手続きは、請負者の負担にて速やかに行う。

(3) 納入機器の選定は、設計図書に準拠し、システム上の機能を満たし、且つ、同等以上の性能を有する製品を選定する。
機器の選定(特型製作品を含む)については、納入仕様書を提出し、監督員の承認を得ること。本設計図書で想定した以外の機種を採用する場合は、事前に検証を行い、性能に影響ないことを確認し、監督員の承認を得ること。

(4) 工場検査
大量生産品については、工場検査は、行わないものとする。
特型製品及びソフトウェア等については、製品検査を発注者が求める場合、工場検査を行うものとする。

(5) 特許に関する注意
材料・工法・機構・意匠などが第三者の所有する特許等に抵触する場合、請負者は、その権利を使用するに必要な手続きを行うこと。万一、その特許等を侵害するような事態が生じた場合、その動機いかにかわらず、請負者の負担でこれを解決する。

(6) 取り扱い説明
施設管理者に対して機器取扱・操作方法について専門技術者により、説明・トレーニングを行う。

(7) 補償および保証
工事期間中、本工事に用いる資材・機器等の盗難、紛失等の損害、本工事が原因となり発生する損壊部の修復に要する一切の費用等は、請負者の負担とする。
各機器類のメーカー保証については、それぞれのメーカーの規定に準拠する。
その他のについては、保証期間は、引き渡し後1年間とする。
取り扱いおよび保守の不備が原因による破損や故障については、保証の対象とはしない。
引き渡し後の保守については、別途契約とする。

[正常動作確認と調整・測定]
工事完了後、各機器の正常動作の確認を行いその結果を報告書として提出する。
特に注意すべき項目を下記に示す。

- 1) 各スピーカーの位相
- 2) ワイヤレスマイクのデッドポイント
- 3) 異常雑音の混入
- 4) メーターの指示とその示すレベルの関係
- 5) 各入力コネクタの位相、接続の確認
- 6) 各操作箇所での正常動作の確認
- 8) ネットワーク(LAN)の接続状態及びWi-Fi電波の状態確認
- 9) ソフトウェアのインストール状況及び動作確認

[電気音響性能測定・目標性能基準]
正常動作の確認後、音響調整及び音響測定を行い、電気音響性能目標を満たしていることを検証すること。
音響調整・測定は、同規模以上の施設の実績を持つ、施工者以外の第三者により行うものとする。
測定実施1ヶ月前までに、測定要領書を提出し、監督員の承認を得ること。
測定要領書には、測定機関と担当者、その経歴、機材、方法、箇所等を記載すること。
測定は、工事が完了し、実際に使用される状態(座席、芝等)で関係者立ち合いのもとで行うこと。
調整・測定期間中は、他工事の作業を一時停止し、騒音のない状態で行うこと。

	測定項目	音源	測定点	目標性能値
①	伝送周波数特性	ピンクノイズ	外野席をのぞくスタジアム内代表点	160Hz～5kHzに於いて偏差10dB以内
②	最大再生音圧レベル	ピンクノイズ	外野席をのぞくスタジアム内代表点	90dB以上
③	音圧レベル分布	4kHz オクターブバンドノイズ	外野席をのぞくスタジアム内代表点	8dB以内、全体10dB以内
④	明瞭度(STI)	STI テスト信号	外野席をのぞくスタジアム内代表点	観客席においてFair以上
⑤	インパルスレスポンス	M系列信号(500Hz, 2kHz)	外野席をのぞくスタジアム内代表点	有害な反射音が観測されないこと。

伝送周波数特性の目標性能値について、その音質が聴感的に違和感が無く、音楽的にも優れていると認められる場合はこの限りではない。

[注意事項]
下記の項目に注意し、施工すること。
(1) エコケーブルが存在する配線材に、エコケーブルを使用すること。
音響設備に使用するケーブルは、出来る限り切断しないこと。切断しなければならない時は、専用コネクタにより接続し絶縁固定すること。
マイク・ライン等の音声信号ケーブルは、電磁シールドケーブルを使用すること。
ケーブルラック・ダクト等で配線を行う場合は、遮蔽効果が高い二重編組シールドケーブルを使用すること。
インターカムケーブルは、線間容量が低い2芯シールドケーブルを使用すること。
スピーカーケーブルは、放射ノイズを防止する4心構造を持つものを使用し、伝送方式及び容量に適した太さを持つものとする。
同軸ケーブルは、低損失型を使用し、伝送方式及び容量に適した太さを持つものとする。
映像信号に使用する場合は、12G-SDIに対応したものとする。
LANケーブルは、カテゴリ-6の規格に準拠したツイストペアケーブル(STP)を使用し、その線長は、機器を接続した状態(余長及びコネクタの損失についても考慮)で、規定値以内とし超える場合は対策を行うこと。
光ファイバーケーブルは、広帯域シングルモード(ITU-T G.652.D準拠)とする。
カメラケーブルは、ARIB規格に準拠した光複合カメラケーブルとする。

(2) マイク・ライン用コネクタは、3Pキャノンコネクタ(XLR型互換)とし、ピンは、金メッキタイプ使用とする。そのピンサインは、1番アース 2番ホット 3番 コールドとする。
スピーカー用は、4ピンのスピコンとし、ピンサインは、カナレ社に準じる。
コンセント盤等に取り付けるLAN用コネクタは、ロック機構を持つイーサコンとする。
コンセント盤等に取り付ける光用コネクタは、ロック機構を持つオプテコンとする。
カメラ用コネクタは、機械的かん合性の高く、多くの民放局で使われるTAJIMI製互換とする。
ARIB規格コネクタとの接続は、変換ケーブル(持ち込み)を使用する。
電源に使用するコネクタは、電気用品安全法(PSE)に準拠し、認可されたものを使用すること。

(3) デジタルオーディオネットワーク(Dante)を構成するスイッチは、下記の要件を満たすものとする。
・ノンブロッキング レイヤー2 ギガビットスイッチ
・EEEなどの省電力機能は、確実に無効にできること
・スイッチの設定やモニターが可能なマネージド(インテリジェント)スイッチとする
・4つの絶対優先のキューを持つDiffserv (DSCP) QoS対応

(4) フリーアクセス内に敷線される電源ケーブルは、シールド付き電源ケーブルを使用し、その他の信号線とは、隔離し敷線すること。

(5) 金属配管工事は全てボンダース施工とし、調光用配管、動力用配管とは極力、平行にならないように施工し、必要な隔離を確保すること。

(6) 配線ダクト、配線ラックにより配線を行う場合は、弱電専用とすること。
スピーカーケーブルとその他信号線は、セ/ラレーター等で区分し必要な隔離をとること。
強電用のラックと並行する場合は、必要な隔離をとること。

(7) 音響設備に使用される電源は、混触防止板付トランスにより完全に独立した音響専用とする。
トランスの midpoint は単独に接地すること。

(8) すべての音響機器に対し、事前に電源極性を確認し、それを揃えて電源に接続すること。
また、スイッチング電源を使用した機器については、電圧の低い方をN極側とする。

(9) 接地極は、音響専用(C種接地)を設け、他の接地極と混合しないこと。
各機器架は、建築躯体から10M 以上で絶縁を行い、音響接地線により接地を行う。

(10) ボール等による破損の可能性があるものについては、その防止策を行うこと。また、高所に取付された機器について、メンテナンスが必要とされるものについてはその方法を確立しておくこと。

(11) 落下、転倒やスピーカの振動が建築に伝わり障害になる可能性がある場合には、その防止策を行うこと。

(12) 換気が必要な機器については、建築及び関連部門と協議し対策を行うこと。

(13) 音響設備に影響を与えるノイズが発生することがないように、各請負工事で十分な検討を行い施工を行う。万一発生した場合には、各請負工事が協力し速やかに調査を行い対策を講じること。
対策に費用が発生した場合は、発生源がその費用を負担すること。

(14) オーディオマネージメントソフト等のカスタマイズされたソフトについては、設計者、監理者等と協議して、製作を進めること。

(15) 図面内に記載されている仕様・型番等については、すべて参考とし、同等品以上とする。

(16) スピーカの取り付け位置及び角度等については、施工図段階でシミュレーション等を行い決定すること。

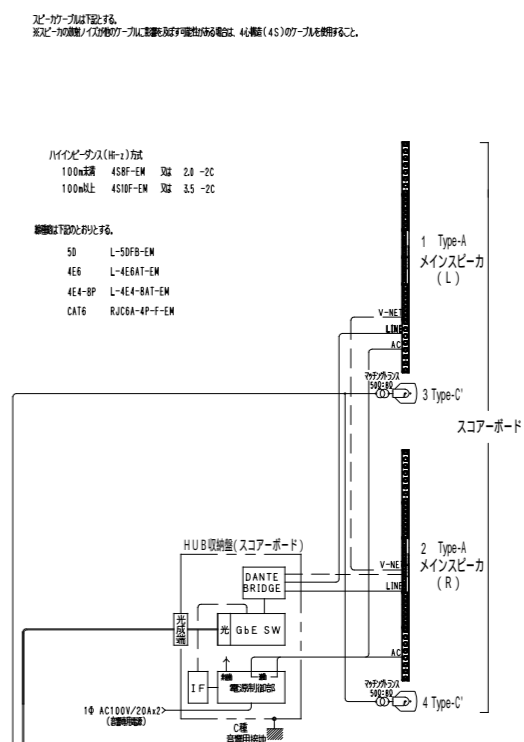
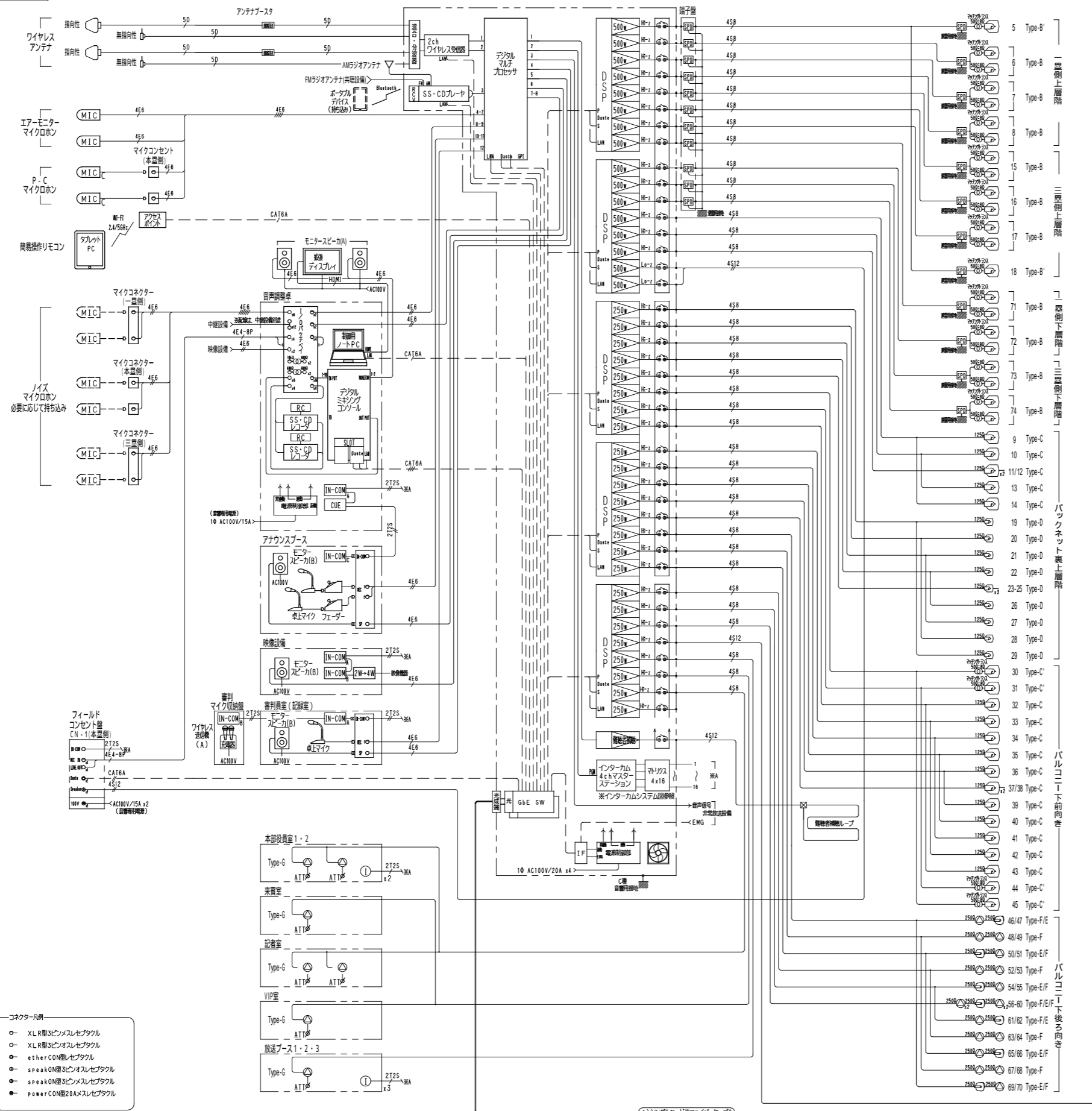
(17) パワーアンプのチャンネル数等については、それぞれのメーカー仕様準じる。但し、ラック本数等スペースにかかわるものについては、設計図書を順守すること。
本設計図書で想定したスピーカーシステム以外の機種を採用する場合は、音響シミュレーション等の検証を行い、最大再生音圧、音圧分布、明瞭度等に問題のないことを確認し、監督員の承認を得ること。

(18) スコアボード内に設置するスピーカ(Type-A)について
下記の工事は、大型映像装置改修工事では、あるが下記の項目について注意し、関連部門とのすり合わせを行うこと。
・金網の開口率(空間率)は、音響障害にならないこと。特に金網パネルの合わせ面に注意すること。
・スピーカボックス内は、吸音処理を行うこと。
・日常メンテナンス用のスペースとアクセス方法を確保すること。

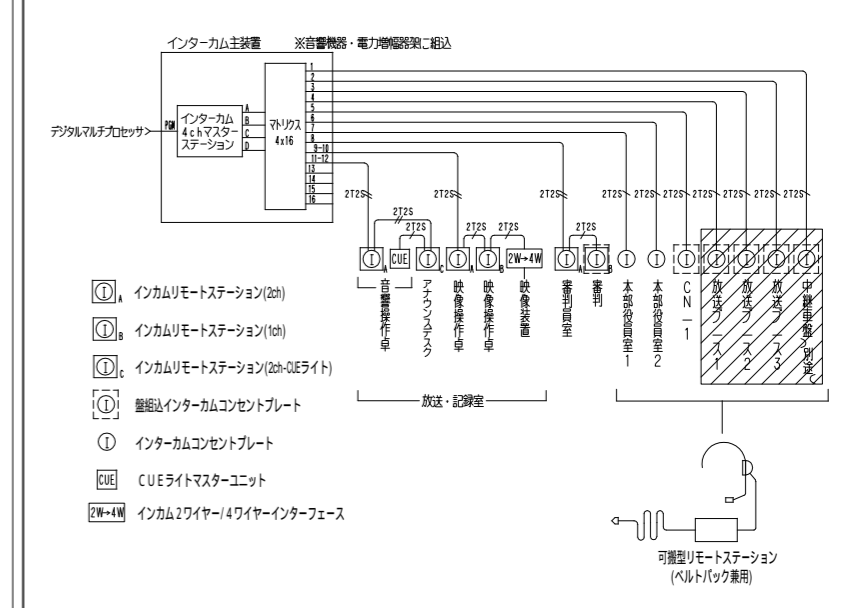
[工事区分]

	建築工事	電気設備工事	電気音響設備工事	大型映像装置工事(別途工事)	中継設備工事(別途工事)	備考
配管及びケーブルラック、ダクト工事						
電気音響設備 配線工事						
同上 機器取付結線工事						
同上 試験・調整						
中継設備 配線工事						
同上 機器取付結線工事						
同上 試験・調整						
同上 音響設備への接続						
電源工事(音響専用分電盤含む)						
接地工事(音響専用及び避雷用)						
電気音響測定						
スコアボード内スピーカ取り付けに關する補強、取り付けベース						
同上スピーカ取り付けに關する開口及び意匠関連						
観客席スピーカ取り付けに關する補強、取り付けベース、ボール等						
同上スピーカ取り付けに關する開口及び意匠関連						
点検口及び点検用キャットウォーク						
調整室内フリーアクセスフロア工事及びその開口						
調整室フリーアクセスフロア内機器間接続用配線						
天井、壁、床への開口						
基準点墨だし						
非常電源カット用制御線、音声信号線の引き込み						
同上 音響設備への接続						
大型映像装置へ音声信号線の配線						
同上 大型映像装置への接続						

音響システム



インターカムシステム図

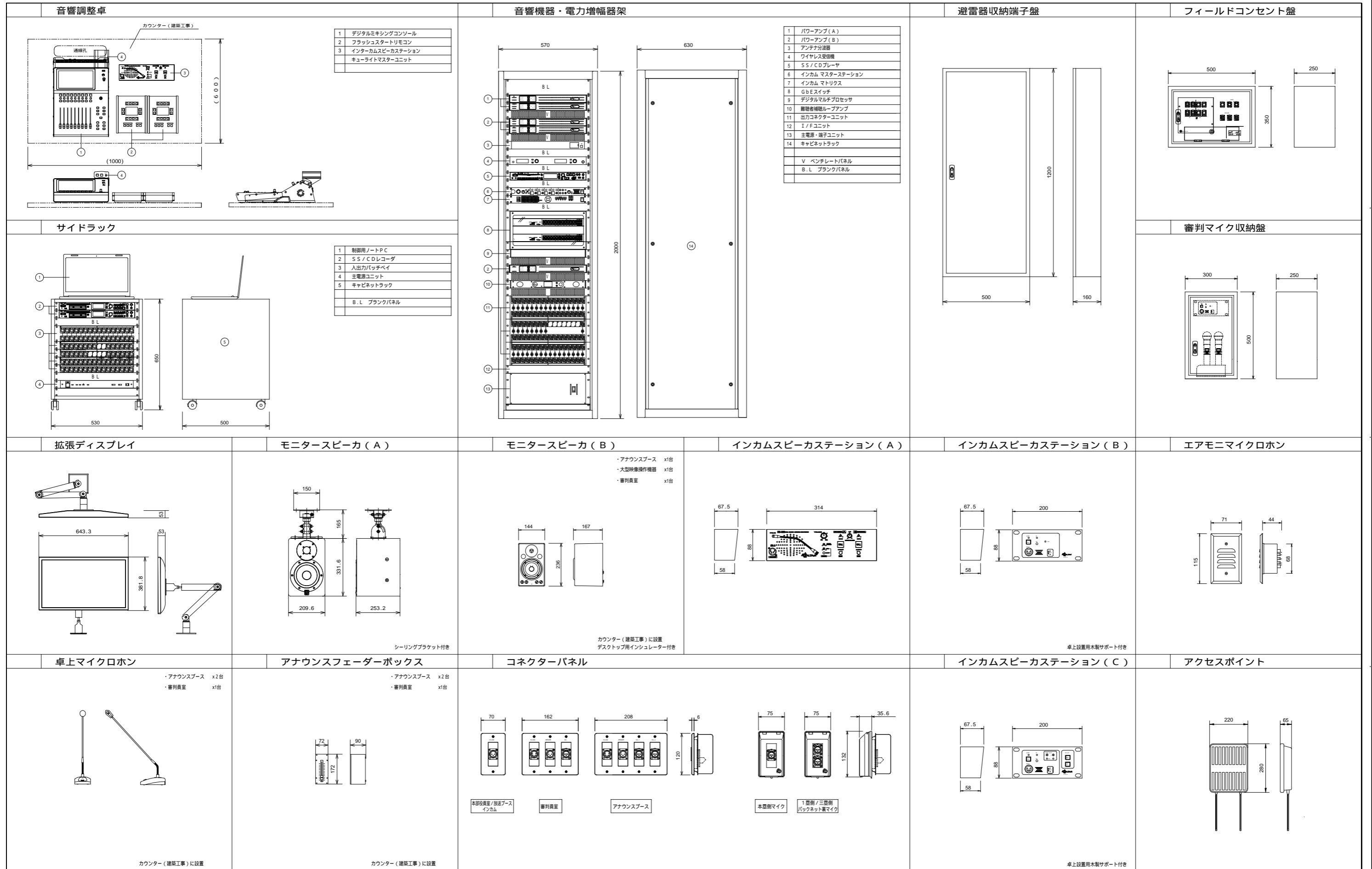


- コネクタ内訳
- XL R型3ピンメスセクタual
 - XL R型3ピンオスセクタual
 - ether CON型7セクタual
 - speak ON型3ピンメスセクタual
 - speak ON型3ピンオスセクタual
 - power CON型20Aメスセクタual

設計者	法適合確認機関	検査者	設計番号	特記	工事名	図面番号
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	一級建築士 第6211号 浅山 明	17992		徳島県土整備部管轄課 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事	E-138
図面名	縮尺	図面番号				
スタジアム音響設備 システム図	1 : NS(A1) 1 : NS(A3)					

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
株式会社 梓設計 関西支社
一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号

株式会社 宮建築設計
MIYA Architect's Office
一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号



寸法は参考とする

設計者	法適合確認欄	検査者	設計番号	特記	工事名	図面番号
一級建築士 第286776号 渡邊 和幸	一級建築士 第384579号 浅山 明	一級建築士 第6211号 浅山 明	17992		徳島県土整備部管轄 徳島県鳴門総合運動公園 野球場改築工事のうち電気工事	E-139
株式会社 梓設計 関西支社 一級建築士事務所登録 大阪(ウ)第3234号	株式会社 宮建築設計 MIYA Architect's Office 一級建築士事務所登録 徳島県知事登録第11050号	図面名	縮尺	1 : NS(A1) 1 : NS(A3)	スタジアム音響設備 機器姿図(1)	